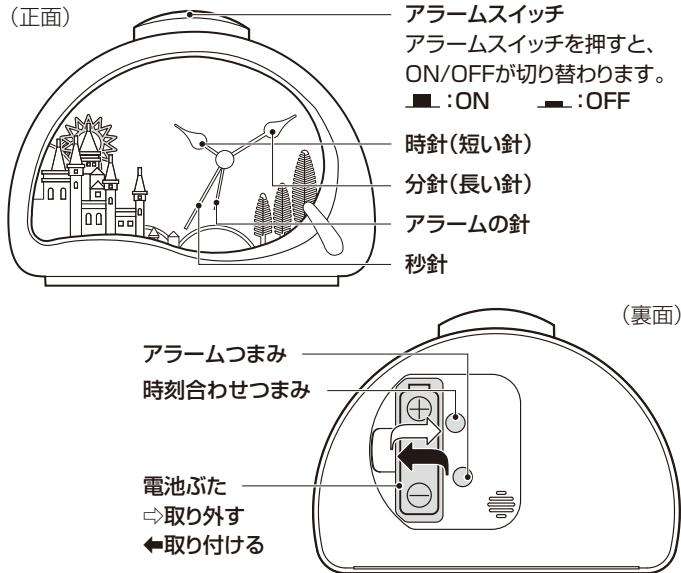


各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。

(正面)



単3形乾電池 1個

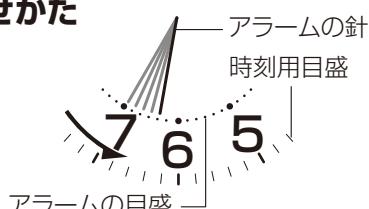
電池ぶたを取り外して電池を入れ、電池ぶたを取り付ける。

アラーム時刻の合わせかた

アラームつまみ



必ず矢印方向に回す



※商品のデザインによっては、アラームの目盛がないものがあります。

操作例 6時20分にセット

アラームつまみを回すと、10分単位に「カチ」とクリック感があります。アラームの針を7時に合わせ、6時方向に4回「カチ」とさせてください。

アラームの針を矢印と逆方向に回すと、アラーム精度が悪くなり、設定した時刻より早く鳴り出しがあります。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類を使用しないでください。

おもな製品仕様

常温での時間精度	平均月差±20秒以内	温度が5~35°Cのとき
使用温度範囲	-10~50°C	*結露しないこと
アラーム機能	セットした時刻にアラームが鳴り始める	
アラーム精度	セットした時刻に対し±5分以内	
アラーム音	電子音	
スヌーズ	なし	
使用電池	単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 1.5V 1個	
電池寿命	約1年間(1日あたり、アラームを30秒鳴らしたとき)	
防滴防塵機能	なし	

※単3形アルカリ乾電池を使用することができます。

※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。

※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

電池は付属しておりません。単3形マンガン乾電池を1個ご用意ください。

1. 電池を入れて時刻を合わせる

- 電池ホルダーの $\oplus\ominus$ 表示に合わせて電池を入れる
 $\oplus\ominus$ を逆向きに入れると動きません。
- 時刻合わせつまみを回して時刻を合わせる

2. アラーム(目覚まし)の使いかた

- アラームつまみを必ず矢印方向に回して、アラームの針をアラームを鳴らす時刻に合わせる
アラーム時刻は、10分単位に合わせることができます。
- アラームスイッチを設定する
ON: 設定した時刻にアラームが鳴り始める。
OFF: アラームを鳴らさない、アラームを止める。

ON
OFF
アラームスイッチをON/OFFすると、図のように動きます。
※図は動作例です。商品の種類により、図柄は異なります。



■ アラームご使用上の注意

- アラームは機械の構造上、セット時刻に対して、5分前から5分過ぎの間に鳴り始めます。
- アラームスイッチがONのままでは、毎日午前と午後の2回アラームが鳴り、電池の寿命が短くなります。使用しないときは、OFFにしてください。
- 鳴っているアラームを放置すると、25~55分間鳴り続けます。

△ 注意 電池の交換について

!
電池からの液漏れにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液漏れや発熱、破裂を防ぐために、次のことをお守りください。

- 時計が止まった、アラーム音が鳴らなくなったらときは、速やかに新品の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。



■ 電池の種類について

- 一般に充電式の電池は、電圧が低いので使用しないでください。
- アルカリ乾電池はマンガン乾電池より電池寿命が長くなります。
- 一部の電池は、形状的に本製品には不向きなものがあります。(例:Panasonic EVOLTA(エボルタ)乾電池)
※「EVOLTA」は、パナソニック株式会社の登録商標です。

■ 電池の寿命について

- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなることがあります。
- 買い置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなることがあります。

電池・時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。